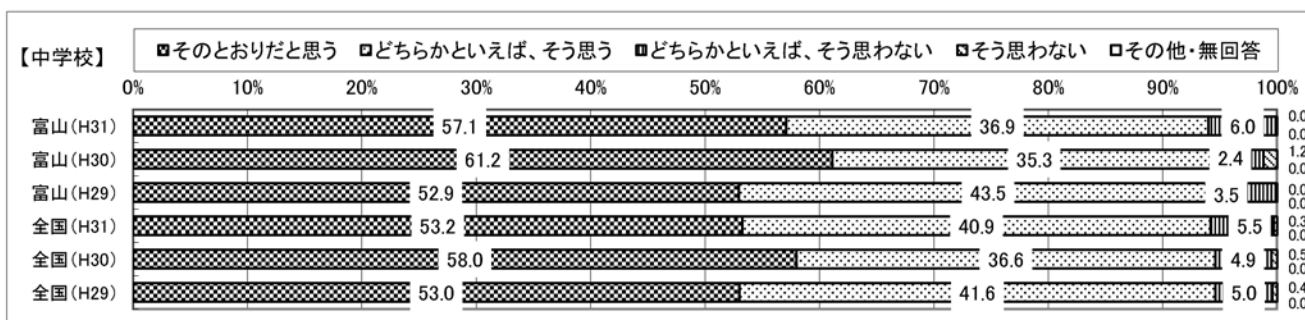
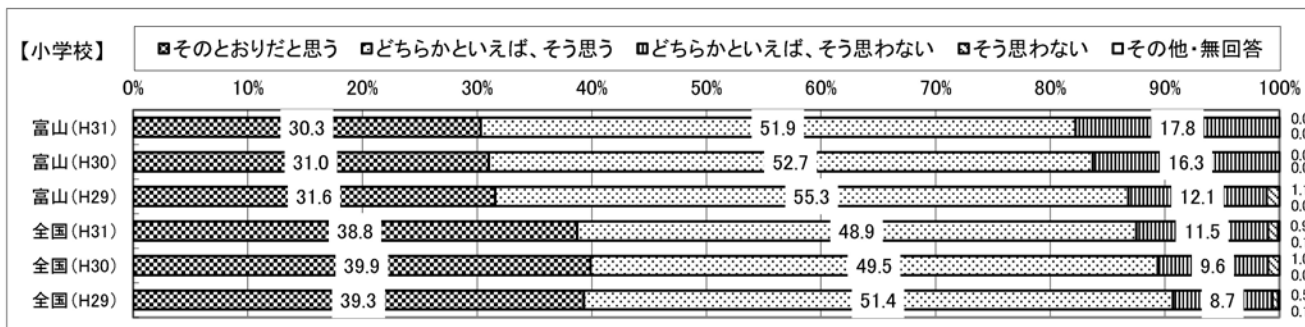


V 学校質問紙調査結果の概要と分析

1 挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等

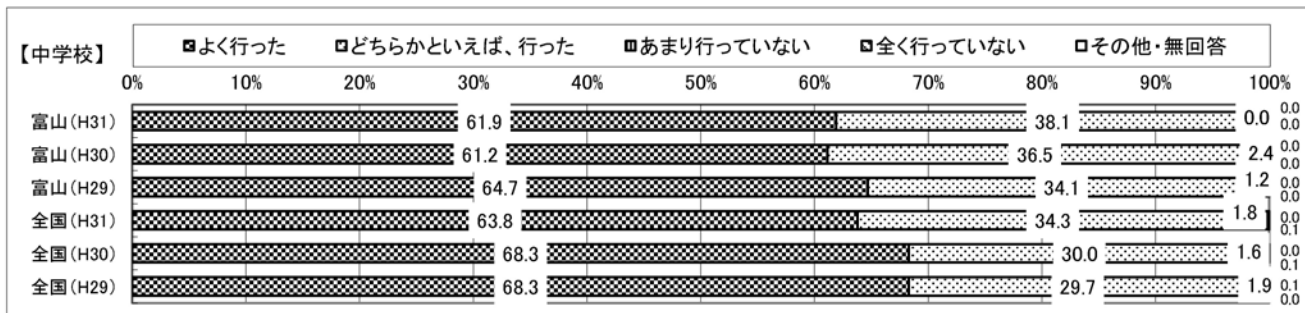
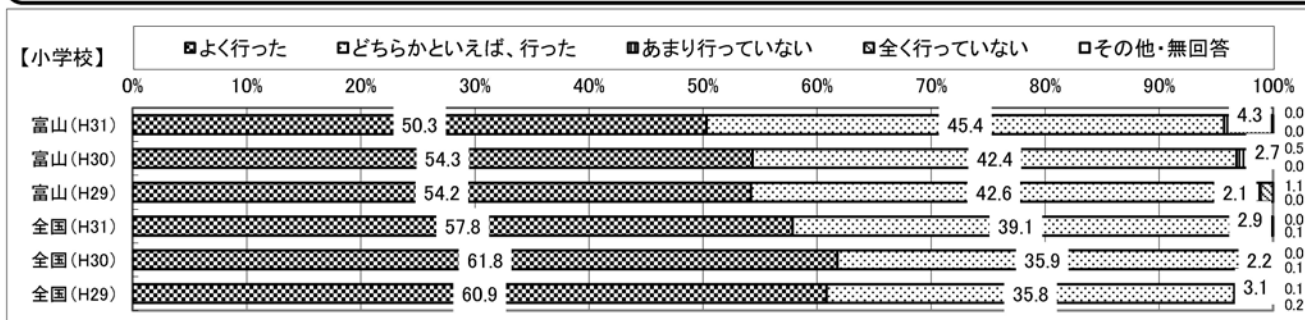
(1) 調査対象学年の児童（生徒）は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか（質問小中9）

・31年度において、「児童（生徒）は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思う、どちらかといえばそう思う」学校の割合は、全国と比べると小学校は5.5ポイント低く、中学校は0.1ポイント低い。30年度と比べると小学校は1.5ポイント減少し、中学校は2.5ポイント減少している。



(2) 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底しましたか（質問小中13）

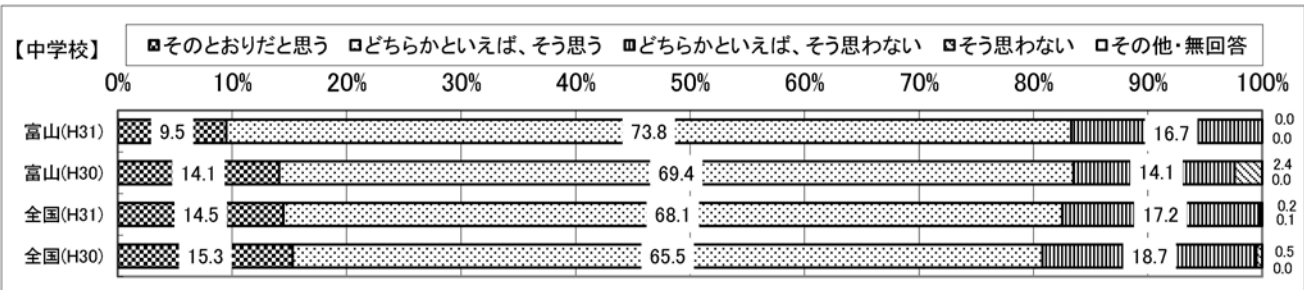
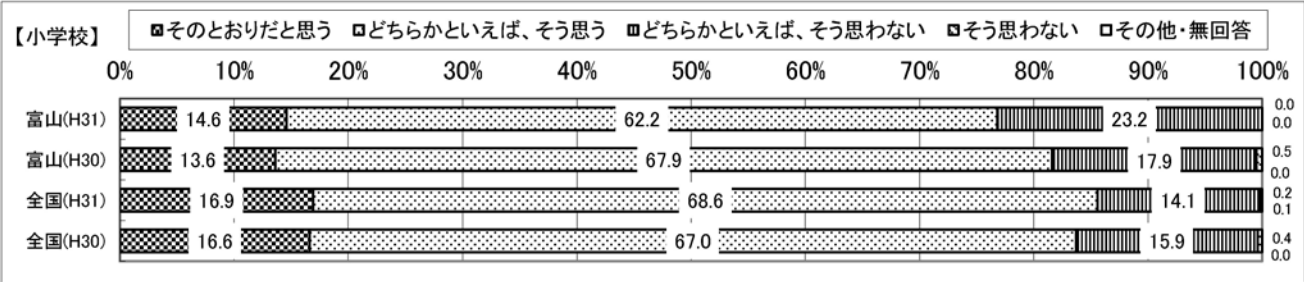
・31年度において、「前年度までに、学習規律の維持を徹底した、どちらかといえば徹底した」学校の割合は、全国と比べると小学校は1.2ポイント低く、中学校は1.9ポイント高い。30年度と比べると小学校は1.0ポイント減少し、中学校は2.3ポイント増加している。



2 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

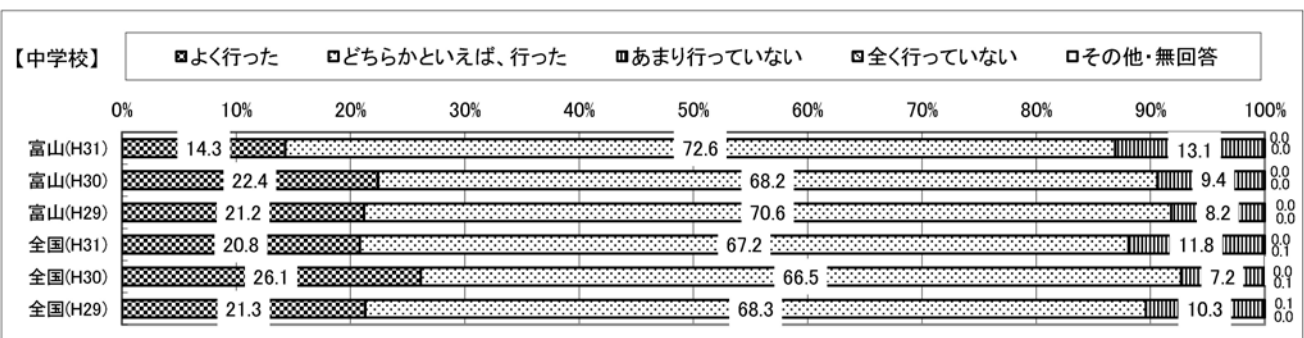
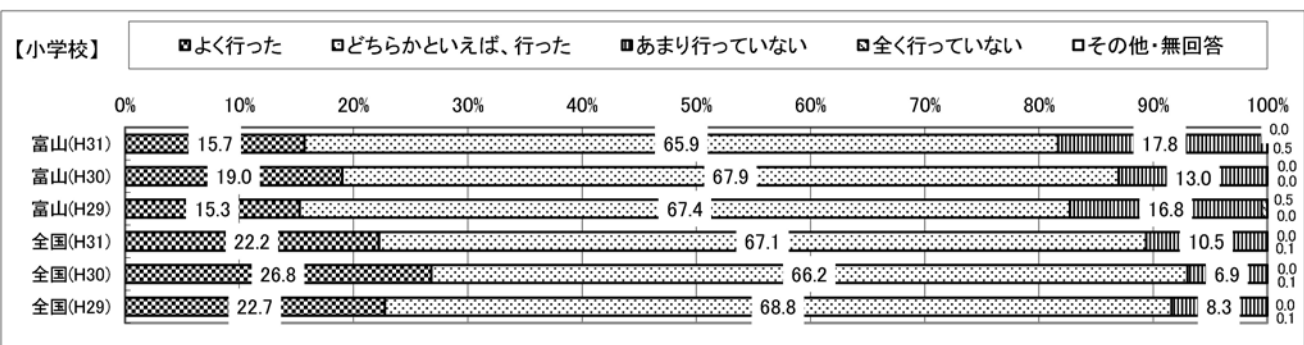
(1) 調査対象学年の児童（生徒）は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか（質問小 32・中 33）

・31年度において、「児童（生徒）は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思う、どちらかといえばそう思う」学校の割合は、全国と比べると小学校は8.7ポイント低く、中学校は0.7ポイント高い。30年度と比べると小学校は4.7ポイント減少し、中学校は0.2ポイント減少している。



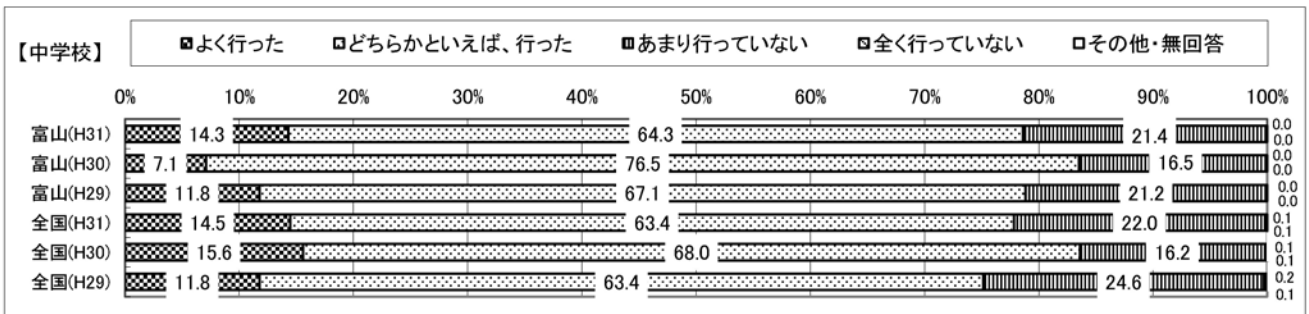
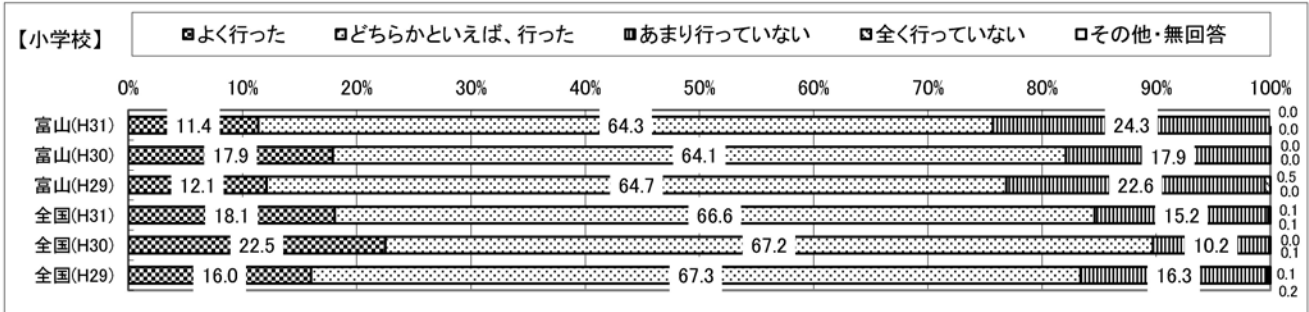
(2) 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をされましたか（質問小中 37）

・31年度において、「前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った、どちらかといえば行った」学校の割合は、全国と比べると小学校は7.7ポイント低く、中学校は1.1ポイント低い。30年度と比べると小学校は5.3ポイント減少し、中学校は3.7ポイント減少している。



(3) 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか（質問小中 38）

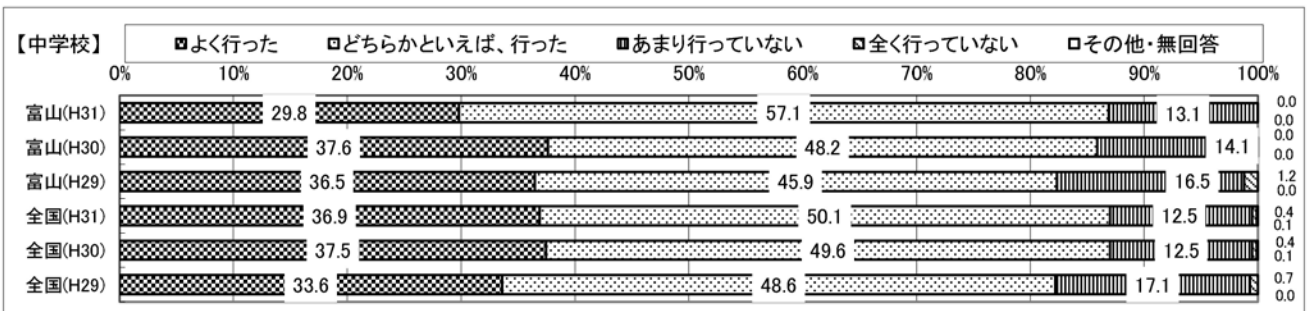
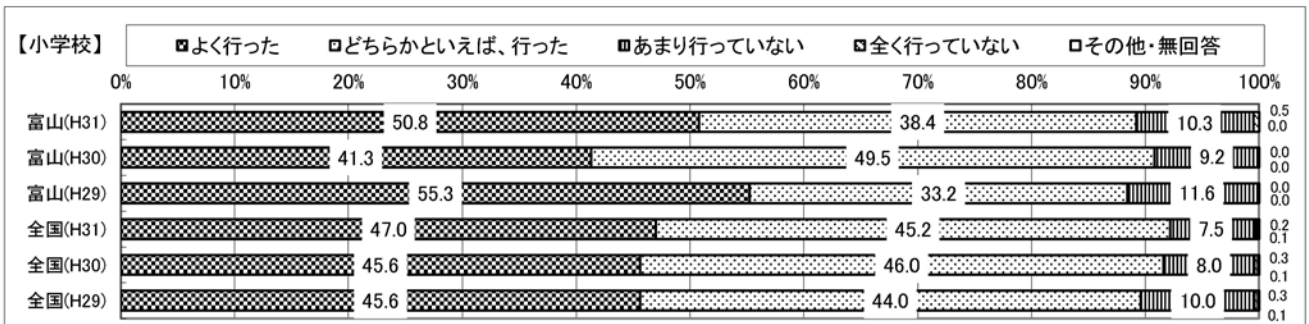
・31年度において、「前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた、どちらかといえば設けた」学校の割合は、全国と比べると小学校は9.0ポイント低く、中学校は0.7ポイント高い。30年度と比べると小学校は6.3ポイント減少し、中学校は5.0ポイント減少している。



3 家庭学習

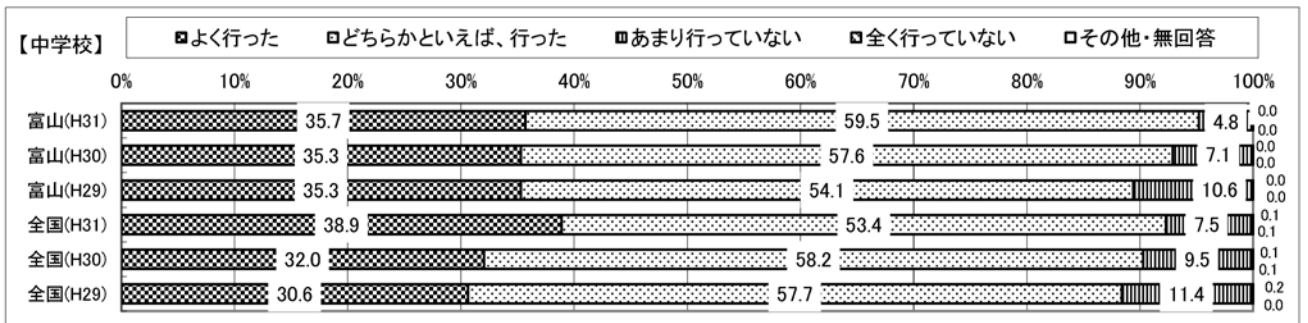
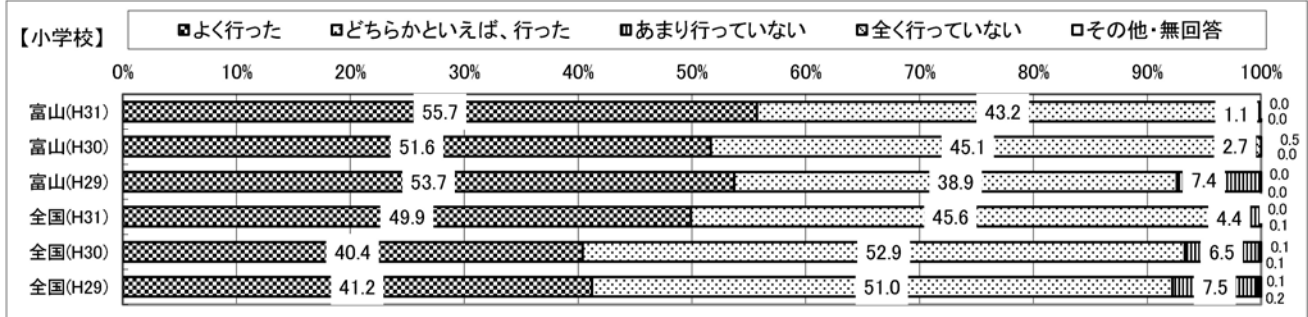
(1) 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか（質問小 59・中 73）

・31年度において、「前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った、どちらかといえば図った」学校の割合は、全国と比べると小学校は3.0ポイント低く、中学校は0.1ポイント低い。30年度と比べると小学校は1.6ポイント減少し、中学校は1.1ポイント増加している。



(2) 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、児童（生徒）に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしましたか（質問小 60・中 74）

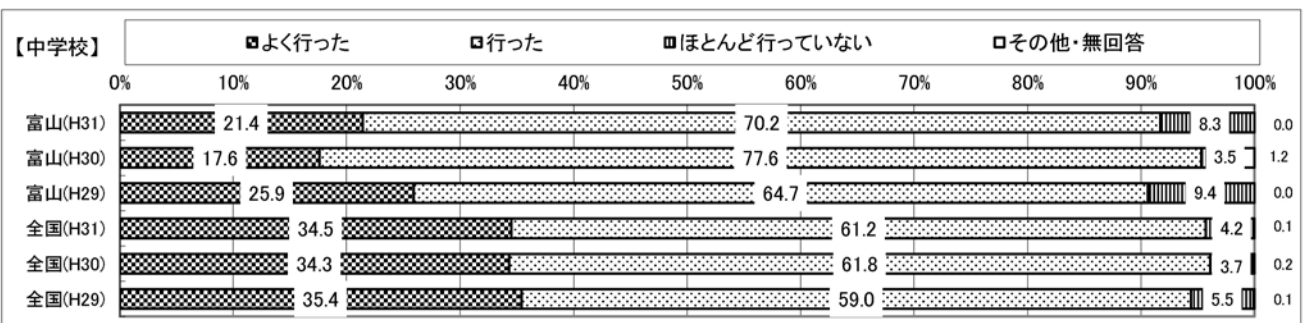
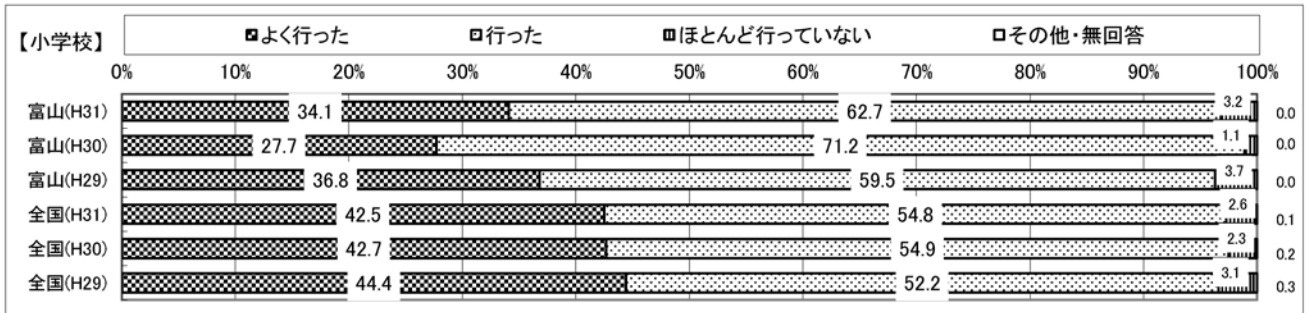
・31年度において、「前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、児童（生徒）に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした、どちらかといえば教えるようにした」学校の割合は、全国と比べると小学校は3.4ポイント高く、中学校は2.9ポイント高い。30年度と比べると小学校は2.2ポイント増加し、中学校は2.3ポイント増加している。



4 全国学力・学習状況調査等の活用

(1) 平成30年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか（質問小 63・中 79）

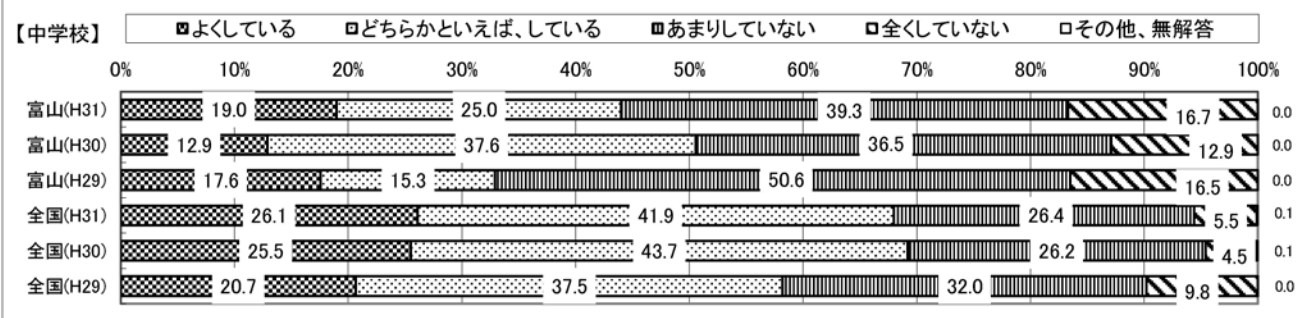
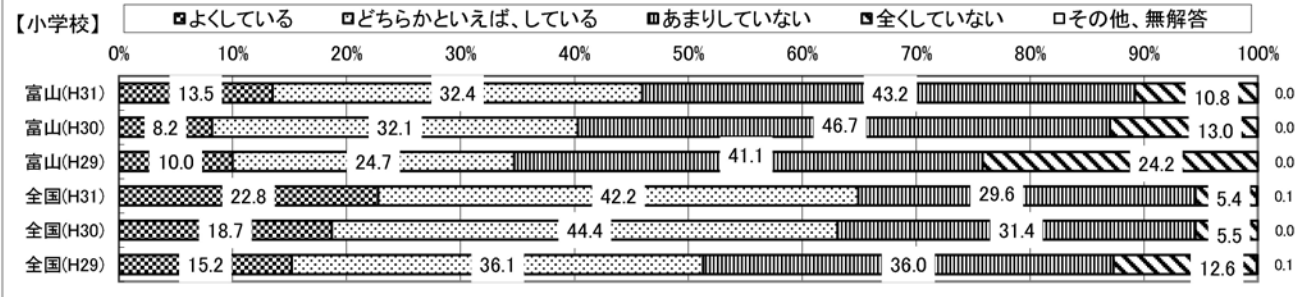
・31年度において、「平成30年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するためによく活用した」学校の割合は、全国と比べると小学校は8.4ポイント低く、中学校は13.1ポイント低い。30年度と比べると小学校は6.4ポイント増加し、中学校は3.8ポイント増加している。



5 小学校教育と中学校教育の連携

(1) 前年度までに、近隣等の中学校（小学校）と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか（質問小 51・中 65）

・31年度において、「前年度までに、近隣等の中学校（小学校）と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組をよくしている、どちらかといえばしている」学校の割合は、全国と比べると小学校は19.1ポイント低く、中学校は24.0ポイント低い。30年度と比べると小学校は5.6ポイント増加し、中学校は6.5ポイント減少している。



(2) 前年度までに、近隣等の中学校（小学校）と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか（質問小 52・中 66）

・31年度において、「前年度までに、近隣等の中学校（小学校）と、授業研究を行うなど、合同して研修をよくしている、どちらかといえばしている」学校の割合は、全国と比べると小学校は19.3ポイント低く、中学校は11.9ポイント低い。30年度と比べると小学校は6.2ポイント増加し、中学校は3.1ポイント増加している。

